

神奈川県立金井高等学校同窓会
定期総会次第

日時： 令和6年9月29日（日）午前11時～

場所： 金井高等学校2階会議室

議事： 議長選任

第1号議案 令和5年度事業報告

第2号議案 令和5年度会計報告

第3号議案 令和6年度事業計画

第4号議案 50周年記念事業計画

第5号議案 令和6年度予算案

議長解任

総会后、役員改選

※注：同窓会の年度は8月1日から翌年7月31日までです。

第1号議案・令和5年度事業報告

令和5年度の同窓会事業のうち、4月の臨時総会承認以降については次の通り。

※臨時総会以前については、臨時総会資料参照。

1. 会議出席等

- 4月 7日(日) 臨時総会
- 4月 9日(火) 金井高校入学式出席(森)
- 6月 19日(水) 同窓会口座名義(会長名)変更
- 6月 26日(水) 50周年記念誌打合せ(森、白井)、小谷校長先生取材(森)
- 7月 11日(木) P T A会長と打合せ(森)
- 7月 29日(月) 放送部全国大会出場に伴い部活動支援金支給 (森)

《以下、次年度のため参考》

- 8月 20日(火) P T A会長と打合せ(森)
- 8月 21日(水) 金井高校吹奏楽部定期演奏会(森)
- 8月 23日(金) (株)タウンニュース港南区・栄区版編集長と打合せ(森)
- 8月 26日(月) 50周年記念事業打合せ(森、小島)
- 8月 29日(木) 「ふらっとカフェ鎌倉」渡邊先生取材(森、白井)
- 9月 4日(水) 金井高校吹奏楽部東関東大会出場壮行会・部活動支援金支給(森)
- 9月 6日(金) 金井祭・P T A本部企画準備手伝い(森、白井)
- 9月 7日(土) 金井祭・P T A本部企画手伝い(森、川崎)、学校運営協議会出席(森)
- 9月 17日(火) 50周年記念事業打合せ(森、小島)
- 9月 25日(水) (株)同窓会事務局と打合せ(森、神保、白井)
- 9月 29日(日) **定期総会【本日】**

※役員打合せについては、同報メールにより適宜実施。

2. 事業内容

(ア) 47期卒業生の入会処理

母校47期生の卒業に伴い、入会手続き及びデータ処理を行った(311名全員入会)。

(イ) 母校50周年実行委員会への役員派遣

会長が実行委員会の委員長に就任するとともに、記念事業・記念誌・祝賀会の各部に役員を派遣することとした。※詳細は第4号議案

(ウ) 部活動支援金の支給

放送部部員1名がNHK全国放送コンテスト朗読部門出場のため、部活動支援金10,000円を支給した。

(エ) 会費及び会報・母校支援金(以下、「会費等」と表記)の徴収方法試行

会費等の徴収再開にあたり、徴収方法検討の材料とするため、スマートフォンアプリ決済を試行することとする。

(オ) 同窓会報第14号の発行準備

同窓会活動の正常化に伴い、通常の発行時期に通常通りの内容で会報第14号を発行することとし、併せて定期総会の告知及び会費等の徴収案内を行うこととする。

(カ) 同窓会ホームページ及び Facebook の充実ほか

同窓会活動の活性化に向け、同窓会ホームページのコンテンツの充実を図るとともに、公式 Facebook によるこまめな話題提供を開始した。また、前出のほか、Instagram、X(旧 Twitter)、LINE の無料プラン※を利用して、同窓会公式アカウントを作成し、試験的運用を開始した。※LINE の公式アカウントのみ、アカウント名使用料(月額 100 円)あり

(キ) 母校との連携

会長が、金井高校・学校運営協議会の令和 6 年度委員を委嘱され、地域内の大学・専門学校、小学校、町内会長や、PTA 会長の皆さんと共に、金井高校の学校運営に参画し、学校目標の設定や学校評価などの活動を行うことになった。

《参考》4月7日臨時総会における第3号議案

令和5年度（今年度）のこれまでの中間事業報告

令和5年度の臨時総会開催までの同窓会事業については次の通り。

1. 会議出席等

- 11月 26日(日) 役員会
- 1月 23日(火) 役員会
- 1月 24日(水) 母校50周年実行委員会出席
- 3月 1日(金) 第47回卒業証書授与式出席、祝辞
- 3月 6日(水) 金井高校・学校運営協議会出席
- 3月 29日(金) 同窓会報第13号発行
- 4月 7日(日) 臨時総会（本日）

2. 役員会協議

(ア) 過年度未処理事項の処理について

40期以降の入会届の処理及び、支給済みの部活動支援金の清算を行うこととした。

(イ) 同窓会事業正常化に向けての手順について

令和6年度からの事業運営を正常化するため、臨時総会の開催などの必要な手順について検討を行った。

(ウ) 臨時総会の開催及び同窓会報の発行について

準備が整い次第、臨時総会を開催し、前回の定期総会（H26/2014年度）以降の活動報告及び今後の方針についての報告を行うこととした。また、総会開催の告知のため、同窓会報の発行を行うこととした。

(エ) 母校50周年実行委員会への役員参加について

母校より打診のあった、来たる50周年記念事業にむけた「50周年実行委員会」への同窓会役員参加及び会長の実行委員長就任について、会長代行としての森副会長の委員長就任及び各作業部会に参加する役員について母校あて回答した。

3. 過年度未処理事項の処理

(ア) 入会会員のデータ入力作業

受領した後、未処理のままとなっていた40期以降の入会届について、名簿管理を委託している(株)同窓会事務局に送付し、データ入力作業を行った。

(イ) 部活動支援金清算

平成26年度以降に支給した部活動支援金について、森副会長が立て替えたままとなっていた分の清算を行った。

4. 同窓会報第13号の発行

母校における新制服の導入や耐震工事について取材を行い、臨時総会の開催告知を兼ねた会報第13号の編集・発行を行った。

5. その他

母校同窓会室の書類整理及び環境整備を行い、不要な個人情報等の書類について専門業者によるシュレッダー処理を役員立ち合いの下で行った。

神奈川県立金井高等学校同窓会
2023(R5)年度 会計報告

2023年(R5)8月1日～2024年(R6)7月31日
通帳執行は8月1日まで

科目	予算(円)	決算(円)	増減(円)	科目	予算(円)	決算(円)	増減(円)
I 収入の部				II 支出の部			
1 繰越金	15,083,748	15,083,748		1 事務連絡費	5,000	0	5,000
2 入会金	600,000	622,000	22,000	2 会員情報連絡費	1,700,000	2,364,726	-664,726
3 会費	300,000	310,450	10,450	3 雑給	2,000	0	2,000
4 協力金	0	0	0	4 交通費	10,000	0	10,000
5 利息	100	245	145	5 消耗品	5,000	0	5,000
6 名簿販売	0	0	0	6 会議費	2,000	0	2,000
7 雑収入	0	0	0	7 慶弔費	5,000	0	5,000
				8 部活動支援費	200,000	1,525,000	-1,325,000
				9 名簿作成費	0	0	0
				10 雑費	11,000	64,075	-53,075
				11 予備費	20,000	8,789	11,211
収入合計A	15,983,848	16,016,443	32,595	支出合計B	1,960,000	3,962,590	-2,002,590
				次期繰り越しA-B		12,053,853	

今年度卒業47期生 311名

- 支出2 卒業生データ入力40～46期。過年度未決済分。
 支出8 部活動支援金は2015～2022の過年度未決済分と、今年度分5件。
 支出10 名簿残部処分費用、卒業アルバム代45～47期他。
 支出11 猛暑対策として同窓会室用冷風扇購入。

繰越金現在高明細

区分	金額(円)	適用
現金	0	手元有高
普通預金	4,969,870	三井住友銀行 藤沢支店
定期預金	7,083,983	三井住友銀行 藤沢支店
合計	12,053,853	

以上の通り報告いたします。
2024年8月1日

会計

川崎 香

上記の収支計算書は、適正に表示しているものと認める。

会計監査

神保 真由美

白井 晃

第3号議案・令和6年度事業計画

※50周年記念事業関連については第4号議案

「会員相互の和を図り、かつ母校の発展に協力する」という同窓会の目的のため、厳しい財政状況を考慮しつつ、費用をかけるべきところにはかけていく。以下に掲げる基本方針を柱に、会員相互の親睦を深めるような情報の受発信を充実させるとともに、母校との協力体制を強化することで、母校発展に寄与していく。

1. SNS、ネットワークを利用した情報発信とその周知（一部について試行中）
 - (ア) 従前のホームページ、フェイスブックに加え、インスタグラム、X(旧ツイッター)、LINEによる情報提供を、それぞれの特性を生かした形で行う。
 - (イ) 特にLINEの公式アカウントについては、若年層の利用が多く、また、簡便で個人情報の登録を伴わないことから有効性が高い。公式アカウントのメニューから上記の各SNSへのリンクを張ることで、他のコンテンツへの波及効果も期待できることから、会員の登録状況を見て、有料版への転換を検討する。
 - (ウ) 同窓会報WEB版の発行により、卒業生、旧職員のインタビューや、卒業生のやっている店の紹介といった記事、職員の消息情報など、広く会員の関心の高いコンテンツを展開することにより、一般会員の同窓会活動への関心を高める。
 - (エ) ホームページ上に問い合わせフォームを設置し、問い合わせに対応できるようにする。
 - (オ) ホームページ上に住所変更等の連絡フォームを設置するとともに、異動通知はがきの様式を掲載し、異動情報の把握に努める。
2. 同窓会報
 - (ア) 今回の第14号のほか、第15号として50周年事業の告知兼寄付金募集の号を発行する。
 - (イ) それ以降については、発行1回につき250万円程度かかる状況であることから、WEB版への全面移行や紙媒体の有償化などを含めて検討する。
3. 金井祭への参加
 - (ア) 今回の金井祭については、PTA本部企画の手伝いの形での参加だったが、次年度以降は同窓会独自企画での参加を検討する。
4. 入会事務・会員情報管理
 - (ア) 引き続き例年同様の方法で行う。入会書類に同窓会ホームページ、各SNSの紹介を新たに掲載し、入会時の登録増加を図る。
 - (イ) ホームページ上に住所等変更連絡フォームを設置するなど、異動連絡をしやすくする。
5. 部活動支援金
 - (ア) 引き続き例年同様の方法で行う。
 - (イ) 大会出場にかかる出場部員及び補助部員の交通費・食費・宿泊費、部の備品・消耗品の購入や、残金の部費への充当などを例示するとともに事後報告をお願いして、さらに有効活用されるよう図る。
6. 会費・賛助金について
 - (ア) 再開した年会費・賛助金徴収について、今回のスマホ決済の試行結果などを見て、スマホ決済サービスの拡大の検討も含めて、より高い回収率を目指す。

第4号議案・50周年記念事業基本計画

1. 母校との連携

- (ア) 会長・森が金井高校の50周年記念実行委員会の委員長に就任したことから、実行委員会運営に同窓会として積極的にかかわっていく。
- (イ) 実務作業は、母校内の運営組織である常任委員会と各作業部会が行うため、同窓会からは、記念事業部会、記念誌部会、祝賀会部会にそれぞれ役員を派遣し、実務に関わっていく。

2. 記念事業と寄付金について

- (ア) 事業内容については、現在、生徒の学校環境の改善につながる事業になるよう、学校側と調整中。同窓会として、会員が「生徒・母校のためになる」と納得できる内容となるよう、調整を重ねていく。同窓会報第15号で事業の概要を発表する予定。
- (イ) 財源は、在校生による積立金と同窓生からの寄付金となるが、寄付金の回収額が事業内容に大きくかかわるため、同窓会報第15号及びSNS等で広く寄付を募る。
- (ウ) 寄付金の額は1口1,000円で2口以上(上限なし)とする。
- (エ) 過去の周年記念事業は次の通り（「金井高新聞縮刷版」など同窓会独自のものを除く）。

10周年・中庭整備

20周年・トレーニングルーム整備

30周年・駐輪場増設

40周年・トイレ改修

- (オ) 寄付金の回収状況によっては、同窓会の独自事業も検討する。

3. 記念誌について

- (ア) これまでの周年記念誌とは異なり、過去十年間だけに焦点を当てるのではなく、改めて50年間の軌跡を再確認できるようにする方針。
- (イ) 同窓会が中心となって編集していく。
- (ウ) 過去の情報・エピソードなどについて、同窓会報第15号及びSNS等会員に広く情報を求めることで、40周年までの記事も過去の周年記念誌の再掲だけではなく、新たな情報、新たなエピソード等を盛り込むことを目指す。
- (エ) 記念誌は、全校生徒、現職員、式典・祝賀会出席者、及び全県立学校及び関係機関に配付予定であるが、会員については、寄付金募集と連動した事前予約制とし、一定口数以上の寄付者に贈呈することとする。

4. 記念式典・祝賀会について

- (ア) 令和7(2025)年10月(仮)に予定の式典・祝賀会については、式典は学校側、祝賀会は同窓会側が主導で行うことを基本として準備中。
- (イ) 会場については、式典会場と共に学校側で調整中。
- (ウ) 過去の周年事業とは異なる、50周年という大きな節目であるため、式典・祝賀会の招待者決定については、招待すべき方に漏れの無いよう、学校側と協議して慎重に進めていく。

神奈川県立金井高等学校同窓会
2024(R6)年度 収支予算書

2024年(R6)8月1日から2025年(R7)7月31日

科目	金額(円)	科目	金額(円)
I 収入の部		II 支出の部	
1 前年度繰越金	12,053,853	1 事務連絡費	5,000
2 入会金	600,000	2 会員情報連絡費	5,200,000
3 会費	300,000	3 雑給	2,000
4 協力金	0	4 交通費	10,000
5 50周年事業寄付金	3,000,000	5 消耗品	10,000
6 利息	100	6 会議費	2,000
7 雑収入	0	7 慶弔費	5,000
		8 部活動支援費	200,000
		9 50周年記念事業費	3,000,000
		10 雑費	11,000
		11 予備費	100,000
収入合計 A	15,953,953	支出合計 B	8,545,000
		次期繰り越し予定額 A-B	7,408,953

支出2 会報(総会案内状)・新規入会員登録・入金管理料・HP更新料等
 今期は50周年に向けて会報を2回発行予定。

支出5 50周年事業用の名札等購入代含む

支出10 同窓会保管用卒業アルバム代含む

支出11 LINE登録料が必要な場合は予備費で対応する

50周年記念事業が予定されているため、その内容により変更する場合あり。

役員改選について

新役員候補

会 長	森 秀明	4 期
副会長	長谷部健一	10 期
副会長	小島 将太	25 期
会 計	白井 忍	4 期
会計監査	神保真由美	1 期
庶 務	石井 誠二	4 期

【参考】現役員

会 長	森 秀明	4 期
副会長	子安 政宏	3 期
副会長	小島 将太	25 期
会 計	川崎 香	2 期
会計監査	神保真由美	1 期
庶 務	白井 忍	4 期